

# 白老町地域公共交通活性化協議会

平成22年2月26日設置



## 概要

白老町は、路線バスが十分に居住地域を網羅していないため、交通空白地域が存在している、また、病院や事業者、商店、高校などが送迎バスを運行しなければならない状況であり、町全体として効率的な交通体系となっていない。このため、JR、路線バス、循環バス等の接続を考慮した効率的な運行や利用者ニーズに対応したバス路線・ダイヤの見直し、交通弱者が利用しやすいデマンド型交通の導入など地域活性化を踏まえた公共交通のあり方について、調査検討を実施する。

### 地域公共交通の現況

- ・JR室蘭本線(社台、白老、萩野、北吉原、竹浦、虎杖浜駅)
- ・道南バス(株)(町内経由2路線、都市間2路線)
- ・循環福祉バス(12路線)
- ・スクールバス(1路線)

### 地域公共交通の課題

- ・高齢者等交通弱者、交通空白地域の生活交通の確保
- ・循環福祉バスの利便性の確保
- ・民間送迎バス、スクールバス等の有効活用

### 調査の主な内容

- ・現況交通実態調査
- ・利用者ニーズ把握調査(アンケート調査)
- ・デマンド型交通システムの導入検討
- ・公共交通を核とした産業振興策の検討

### 策定する地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・デマンド型交通の導入
- ・循環福祉バスの路線・ダイヤ再編
- ・民間送迎バス、スクールバス等の有効活用
- ・商店街、民間事業者との連携

